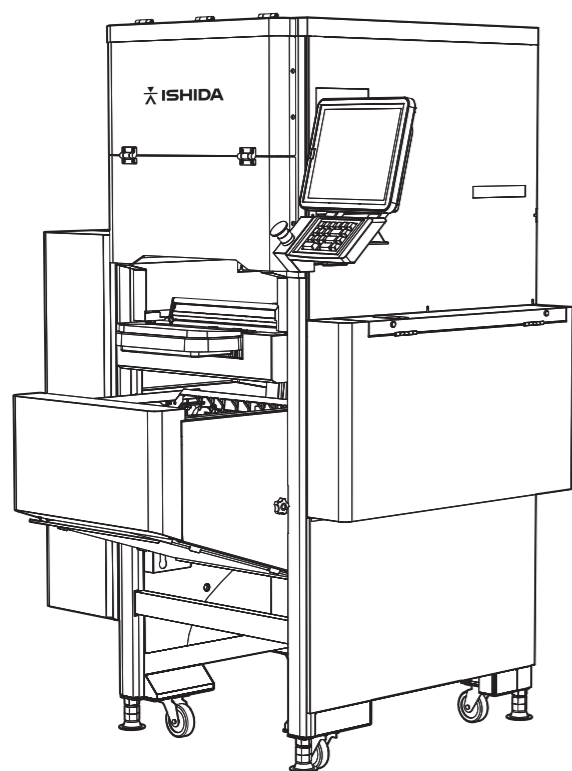


## 自動計量包装値付機

# WM-AI LX



### 取扱説明書(抜粋編)

#### 警告

- ・この説明書を読み、理解するまでは、据付、操作および保守・点検を行わないでください。
- ・この説明書は、機械の据付、操作および保守・点検を行う場合、いつでも調べられるように大切に保管してください。



取扱説明書(本編)のデータを閲覧・ダウンロードできます。  
左のQRコードを読み込むか、以下のURLにアクセスしてください。

<https://www2.ishida.co.jp/manual/wmailx>

## はじめに

このたびは、「WM-AI LX シリーズ」を、ご購入いただき誠にありがとうございました。

「WM-AI LX」は、計量・包装・値付作業を自動で高速処理できるシステムです。

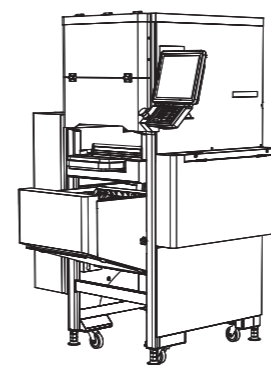
本書には、「WM-AI LX」のご使用上の注意点を詳しく説明しています。

「WM-AI LX」を安全に、効果的にご利用いただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

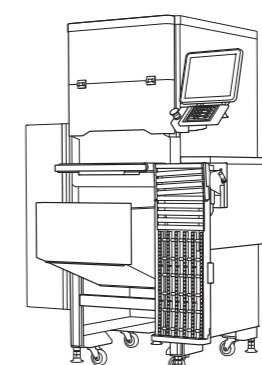
また、お読みになった後も大切に保管してください。

本書に従わなかった場合、重大な事故に結びつく事があります。

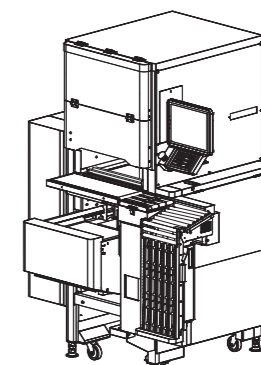
### WM-AI LX のバリエーション



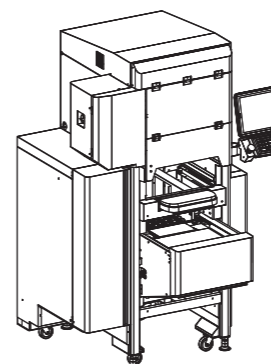
標準タイプ / Fタイプ  
(台紙レスラベル)



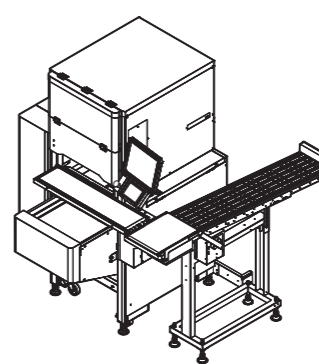
Jタイプ  
(ストックコンベア付)



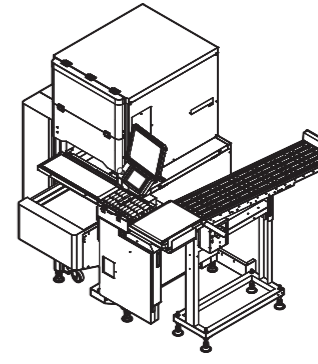
JWFタイプ  
(ストックコンベア付  
下貼台紙レスラベル)



P/PFタイプ  
(POPラベル)



Bタイプ  
(後方排出ストックコンベア付)



BWFタイプ  
(後方排出ストックコンベア付  
下貼台紙レスラベル)

## おねがい

- 本書の内容を無断で転載することを固くお断りします。
- 製品の改良などにより、本書の内容の一部、製品と合致しない箇所の生じる場合があります。ご了承ください。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 万全を期して本書を作成していますが、内容に関して、万一間違いやお気づきの点がございましたら、ご連絡いただきますようお願い申し上げます。
- 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えします。最寄りの弊社販売店までご連絡ください。
- 機器、システムの本体トラブルについては、個々のメンテナンス契約に準じた対応をさせていただきますが、本体トラブルによる作業ストップなどの副次的トラブルについては、その責任を負いかねますのでご了承ください。

# 重要なお知らせ

## 警告

- この器物には、潜在する危険があることを知らねばなりません。従ってこの器物の据付け、操作および保守・点検を行う場合には、必ず本書に従ってください。
- もし本書に従わないか、あるいは不注意や誤用・無断改造によって発生したいかなるケガや損害についても、株式会社イシダおよびその販売会社は責任を負いません。

- 株式会社イシダは、本製品が仕様に適合していることのみ保証します。当社は、本製品の瑕疵等により生じた損害について、当該瑕疵等の存在した本製品単体の価格を上限として賠償するものとします。ただし、逸失利益、特別損害（予見可能な有無を問わない）、拡大損害および間接損害については、損害賠償の範囲から除外されるものとします。不具合の原因が明らかに本製品の材料または製造上の欠陥である場合は、当該欠陥部分についての部品提供または修理を無償で行います。修理または交換の際は、お買上げの販売店にお申し出下さい。
- 次の例示されるような場合は、保証対象となりません。
  - ① 取扱上の不注意（過失）による故障の場合
  - ② 本製品が仕様書、本書等および注意書等に定められた条件または範囲を逸脱して使用された場合
  - ③ 当社の事前の承諾を得ることなく、本製品の改造、移設または他の機器への連動などを行った場合
  - ④ 故障の原因が本製品以外にある場合
  - ⑤ 純正部品以外の部品を使用した場合
  - ⑥ 天災、火災、不測の事故その他の不可抗力の場合
- 保証は日本国内での使用に限り有効とします。
- 保証期間は、納品後半年とします。
- 本書等には株式会社イシダの秘密情報が含まれており、株式会社イシダが本書等の一切の著作権を保有しています。秘密情報を第三者に開示したり、本書等を無断で複製・頒布・上映・公衆送信することはできません。ただし、従業員が本製品を理解する目的に限り、本書等を複製・複写することは可能です。
- 株式会社イシダは、本書等および本製品に関するノウハウを独占的に保有しています。株式会社イシダは、本書等に定められた条件および範囲で、かつ、本製品を使用・維持する目的に限り、ノウハウを使用する譲渡不可・非独占的な使用権を承諾します。
- 取扱説明書本編（WEB版）を必ず確認してください。

### お客様窓口

製品に同梱されています、イシダ全国サービスネットワーク図をご覧ください。

### 製造元

株式会社 イシダ

本社 〒606-8392  
京都市左京区聖護院山王町44  
電話：075-751-7104（直）

東京支社 〒173-0004  
東京都板橋区板橋1丁目52-1  
電話：03-3964-6204（直）

# はかりに対する法規制について

## 注記

- お買上げいただいたはかりを取引や証明行為に使用される場合、そのはかりは検定に合格したものでなければなりません。はかりに貼付された銘板の「検定証印等」欄に、次のいずれかの証印が表記されていることをご確認ください。また、この証印の近くに、検定を行った年月が表記されていることを、合わせてご確認ください。検定年月の表記例（2021年4月実施）



※ 基準適合証印：国から指定を受けた指定製造事業者が、自主検定の結果、合格品に付すもので、検定証印と同じ法的効果をもつもの。

- お買上げいただいたはかりを取引や証明行為に使用される間は、検定合格後、2年に1度、都道府県等が行う定期検査を受けなければなりません。実施期日等に関する公示に基づいて、必ず定期検査をお受け願います。ご不明な点につきましては、最寄りの計量検定所または製品に同梱されています「イシダ全国サービスネットワーク図」に記載のお客様窓口までお問合せ願います。

# 警告用語の種類と意味

本書に記載している警告用語は、危険度の高さや想定される事故の大きさによって、次の3段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味を理解し、本書の指示に従ってください。

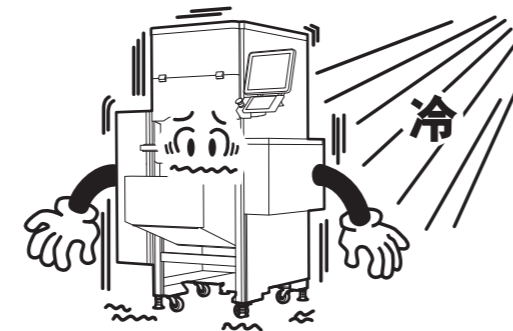
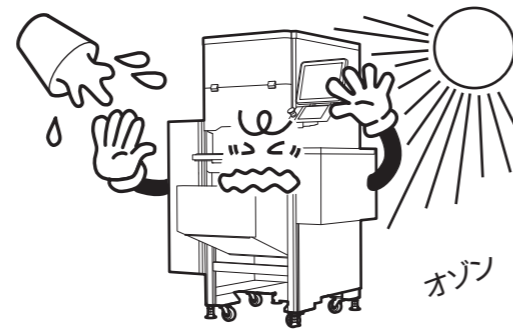
警告用語	意味
<b>危険</b>	回避しないと死亡または重傷を招く、差し迫った危険な状況の場合に使用しています。
<b>警告</b>	回避しないと死亡または重傷を招く可能性がある危険な状況の場合に使用しています。
<b>注意</b>	回避しないと軽傷または中程度の障害を招く可能性がある危険な状況の場合、または機器・装置が損傷する場合に使用しています。
<b>注記</b>	特に注意を促したり、強調したい情報について使用しています。
<b>参考</b>	操作を行うときに参考になる情報について使用しています。
<b>参照</b>	操作を行うときに参照するページについて使用しています。

# ⚠ 設置上のご注意

## 次のような場所への設置は避けてください

### ⚠ 警告

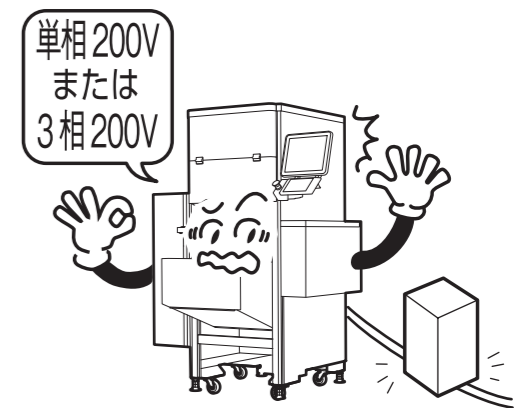
- ・ 低温、低湿または高温、高湿の場所
- ・ 直射日光のあたる場所
- ・ 水のかかる場所
- ・ オゾン発生源（オゾン殺菌装置等）周辺
- ・ 振動の多い場所  
床や土台などが不安定な場所
- ・ 冷気が直接あたる場所  
クーラーや冷蔵庫などの冷気があたる場所
- ・ チリ、ホコリなどの多い場所
- ・ 電圧変動の大きい場所



## 電源について

### ⚠ 警告

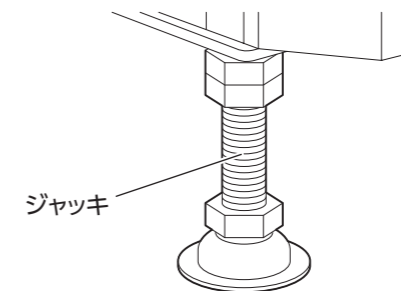
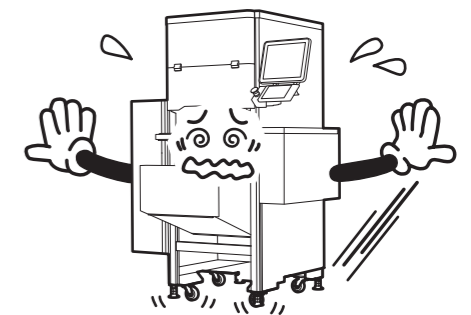
- ・ 電源は単相 200V、または 3 相 200V を使用してください。
- ・ 本機のアース付き専用プラグに適合したコンセントに接続してください。  
電圧変動の生じる電源は誤動作の原因となります。
- ・ 電源コードを踏みつけたり、重いものをのせたりしないでください。  
コードがいたみ、そのまま使用続けると事故やトラブルの原因となります。
- ・ 工場出荷時には、3 相 200V 用のプラグを取り付けています。  
単相でご使用になる場合は、イシダサービスマンにご相談ください。



## 本体固定用のジャッキについて

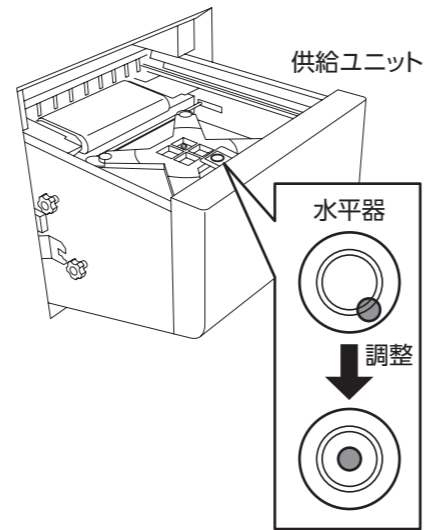
### ⚠ 警告

- ・ 一度設置した後は、本体固定用のジャッキを外さないでください。  
キャスターが付いているので生産作業中に本機が動く恐れがあります。また、包装能力低下の原因となります。



## 水平器について

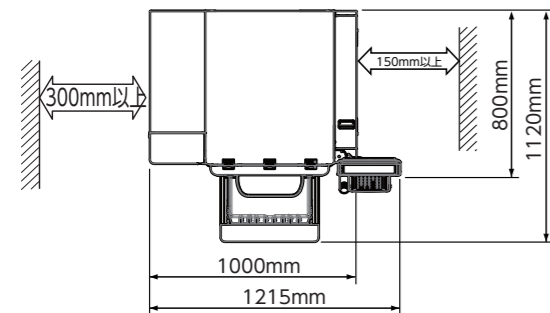
- 注意** 本機の設置は必ず、水平に設置してください。
- 水平器で水平出しが正しく行われていないと、計量誤差がでたり、うまく包装できない原因となります。
- 水平になっていない場合は、本体固定用のジャッキ（4箇所）で水平を出してください。
- 水平器は計量皿の下にあります。



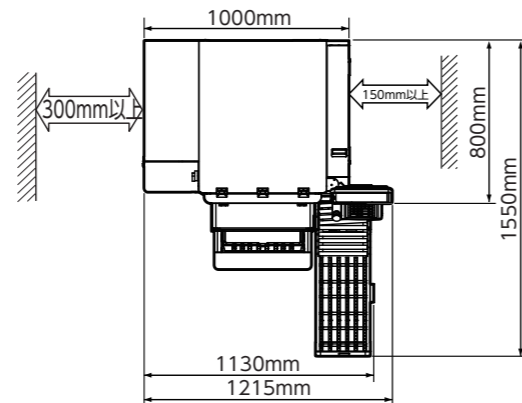
## 設置スペースにはゆとりを

- 注意** 本機の左右には、十分な作業スペースをとって設置してください。

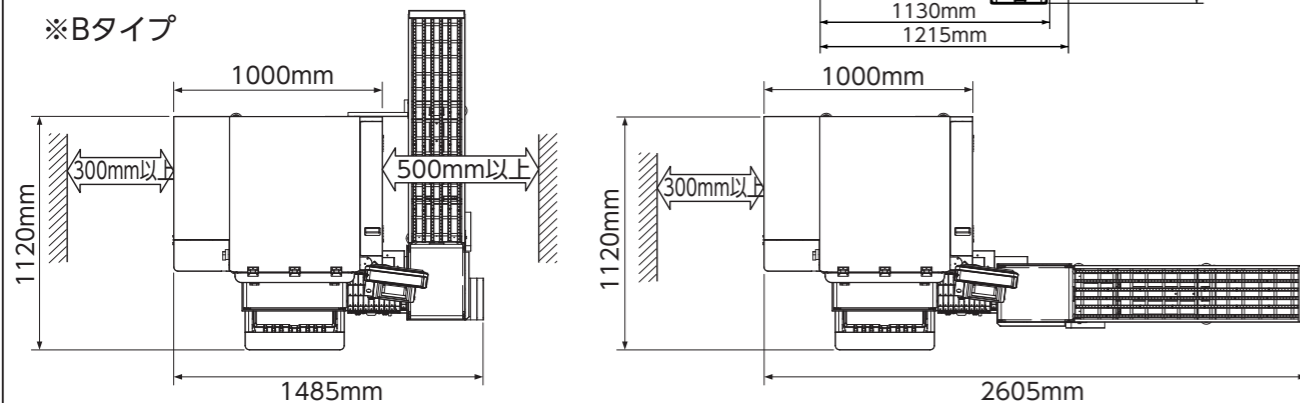
※標準機



※Jタイプ



※Bタイプ



- 梱包材の廃棄は、地域の分別のルールに従い実施してください。
- F、P、PF は標準機と、JWF は J タイプと、BWF は B タイプとそれぞれ同じ設置スペースです。

## ご使用上の注意

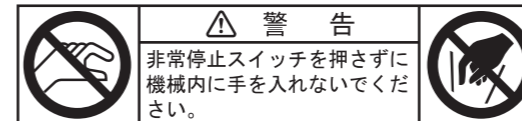
本機には、作業者に危険を知らせるための警告ラベルが貼り付けられています。ここでは、その警告ラベルの意味と取扱上の注意事項について説明します。

- 注意** これらのラベルはいつもきれいにしておいてください。本機に貼り付けてあるラベルが剥がれたり、ラベルに書かれている文字が消えたりしないように、注意してご使用ください。

## 警告ラベルの意味



作業中、本機内部に手を入れる場合や本機から異音がある場合、またそのままにしておく危険な状態になるときに必ず非常停止スイッチを押してから作業または保守を行ってください。



包装機内にかみ込んだ商品を取り除くとき、その他、キー操作以外で包装機本体に触れる際には、必ず非常停止スイッチを押してください。



カッターなどの切断機構部で手を切断する危険性のある箇所に貼り付けられています。切断機構部付近での作業が生じる場合は、必ず非常停止ボタンを押してから作業を行ってください。



ファンヒーター部に貼り付けられています。ファンヒーター部は、作業中や電源を切った後もしばらくは高温ですので、手を近づけないでください。



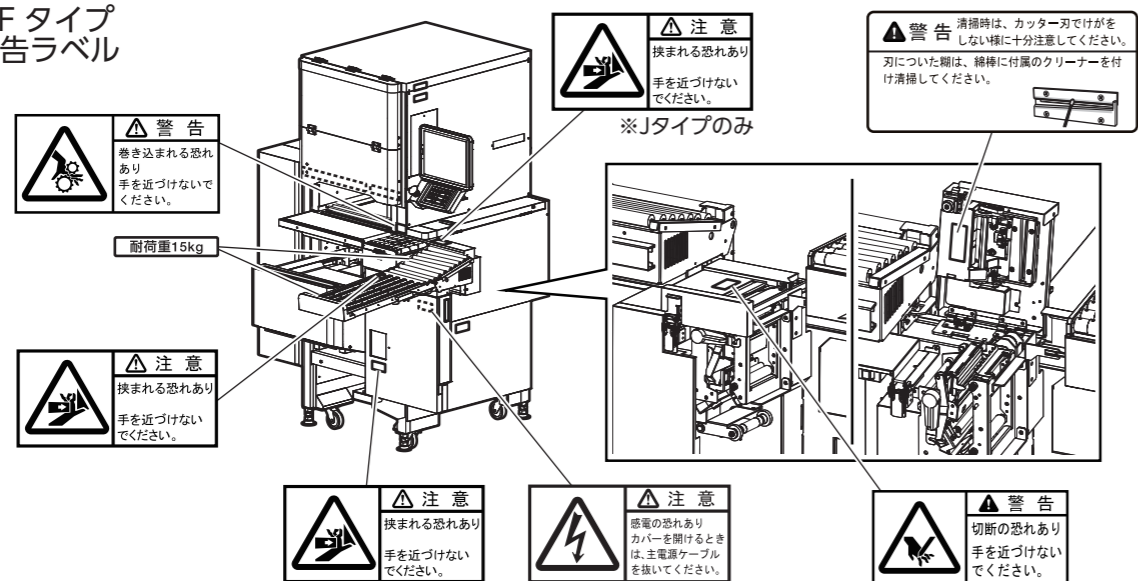
本体の左右側面および電気 BOX カバー等に貼り付けられています。感電する危険性があるため、絶対にさわらないでください。



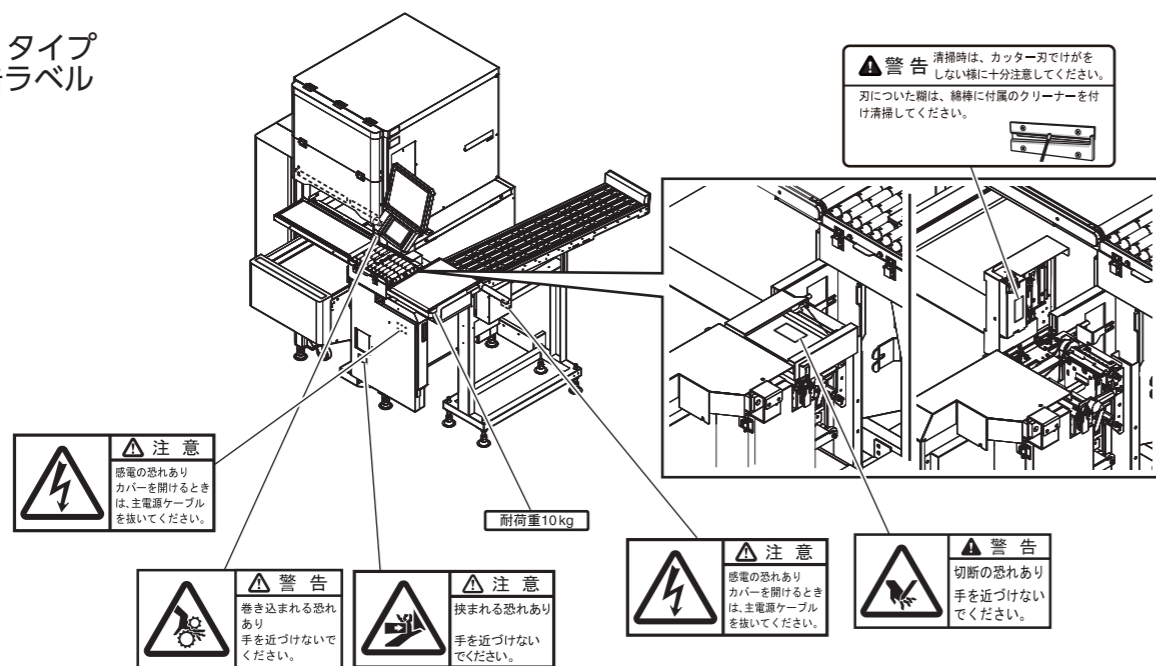
ファンヒーター部に貼り付けられています。ファンヒーター部は、巻き込まれる恐れがありますので、絶対に手を近づけないでください。



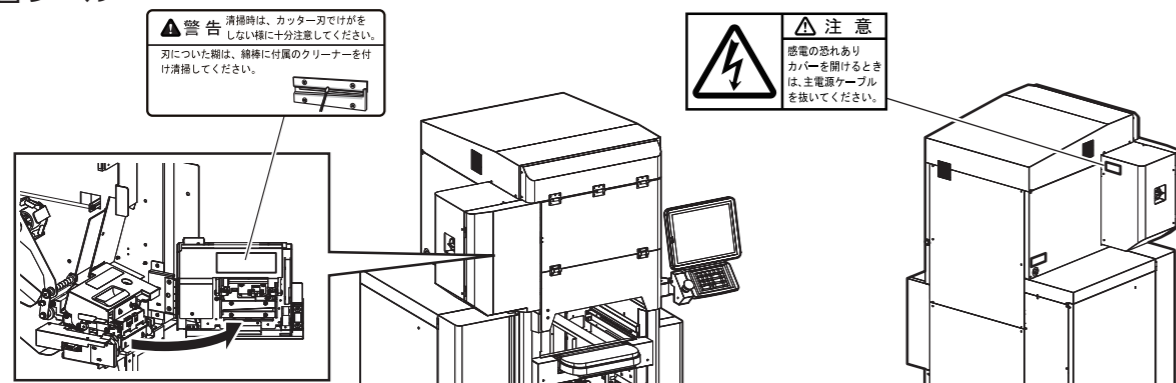
■ J/JWF タイプ  
追加警告ラベル



■ B/BWF タイプ  
追加警告ラベル



■ P/PF タイプ  
追加警告ラベル



動力源しゃ断と表示

本機の保守・点検前には、作業者の安全のために動力の供給をしゃ断してください。また、作業中に他の人が動力の供給を開始しないように、事故防止用の札を製作し、動力のしゃ断部分に掲示してください。この装置では、装置本体の電源スイッチを OFF にしてください。事故防止用の札は、電源スイッチの横に吊り下げてください。



事故防止用札 (例)

一般的な注意事項

本機を安全に使用するために、守らなければならない一般的な注意事項について説明します。

- 危険**
- 濡れた手で、各スイッチやボタンに触れないでください。感電するおそれがあります。
  - 電気工事は電気工事店、または電気工事免許を持った人が行ってください。
  - 本機の通電部分には触れないようにしてください。感電することがあります。
  - 保守・点検は、電気保守担当の人が行ってください。電気保守担当者以外の人の保守・点検は、感電や本機の誤作動の原因となります。

- 警告**
- 本機を操作する人は、長い髪は束ね、帽子を着用し、作業に適した服装・靴で作業をしてください。長い髪の毛や作業に適さない服装が原因で、本機の回転部に巻き込まれたりしてけがをすることがあります。
  - 本機を運転する前には、各部のカバーが取り付けられていることを確認してください。
  - 特に指示する部分以外の点検・修理は、電源スイッチを「切」にして行ってください。
  - 本機の点検処置をするときは、電源スイッチを切ってしばらくたってから、作業をしてください。電源をしゃ断しても、しばらくは熱い部分があります。また、本機の前・後工程にほかの機物が接続されているときは、すべての機物の電源をしゃ断してください。
  - 保守・点検をするときは、ほかの人が誤って電源を投入し、装置を動かしたりするのを防止するため、周囲に保守・点検中であることを明示してください。

- 注意**
- 本機の上に工具などのものを置いて本機を運転しないでください。可動部などに落ちて、本機が破損することがあります。
  - 保守・点検などの作業をするときは、作業服を着用してください。また軍手の着用は避けてください。
  - 食品等で汚れた手で、本機及び包材に触れないでください。微生物汚染の原因となります。

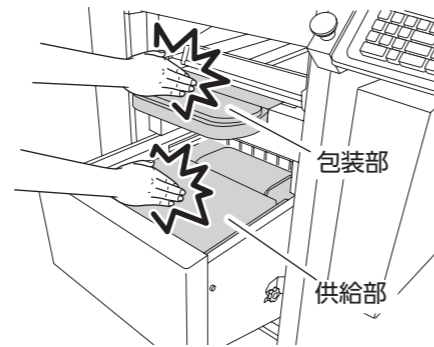
## 取扱上の注意事項

### 警告

- ・ 供給部、包装部に手を入れないでください。

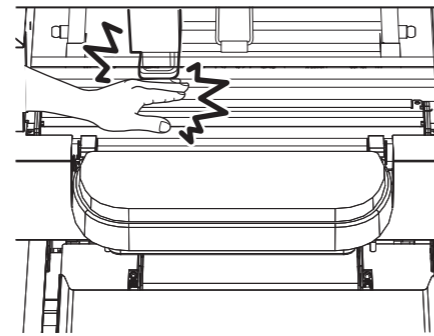
供給部や包装部にあるものを取り出す場合などで、やむをえず包装部に手を入れる場合は必ず非常停止スイッチを押してください。

また、包装値付作業中は、絶対に包装機内部に手などを入れないでください。手を挟み込む恐れがあります。



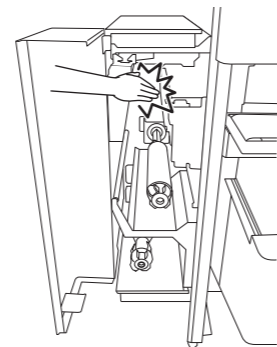
- ・ ラベル貼付けアーム稼動中は、貼機スペースに手を近づけないでください。

ラベル除去などで止むをえず手を近づける場合には、必ず非常停止スイッチを押してください。ラベル貼付アームが駆動し、手などを挟み込む恐れがあります。



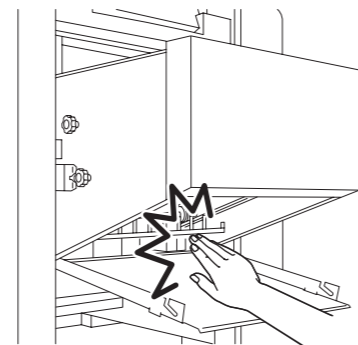
- ・ フィルムカッター部に手を近づけないでください。

フィルム除去などで止むをえず手を近づける場合には、フィルムカッター部に触れないように注意してください。フィルムカッターが飛び出し、手を切断する恐れがあります。



- ・ 供給ユニット電気BOX内に手を入れないでください。

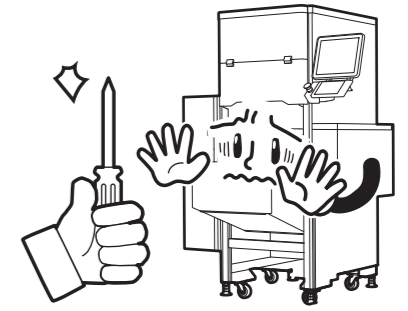
電気BOX内に手を入れると感電する恐れがあります。直接手で触れたり、水をかけたりしないでください。(電源スイッチにも、濡れた手で触れると感電する恐れがあります。)



### 警告

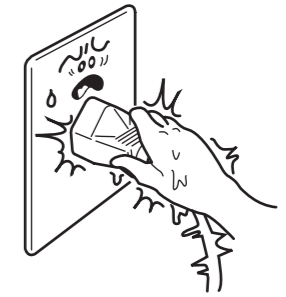
- ・ 分解したり、改造したりしないでください。

誤った分解をすると、故障の原因になります。本機を改造したり、指定外の部品を取り付けたり、取り外したりされた場合、重大な事故、けがの原因にもなります。(その後の品質は保証いたしかねます。)



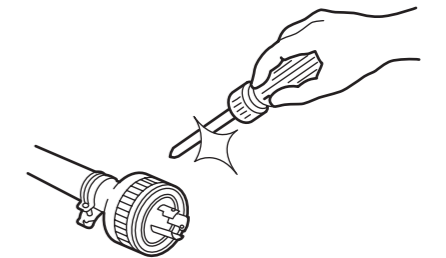
- ・ 濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。

感電・ショートの原因になります。



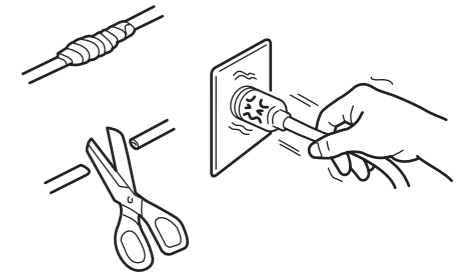
- ・ プラグおよび電源コードは加工しないでください。

火災・感電の原因になります。



- ・ 電源コードを引っ張ったり、傷つけたり、加工しないでください。

芯線が破損して、火災、感電の原因になります。



- ・ 本機に直接水をかけないでください。

感電および故障の原因になります。

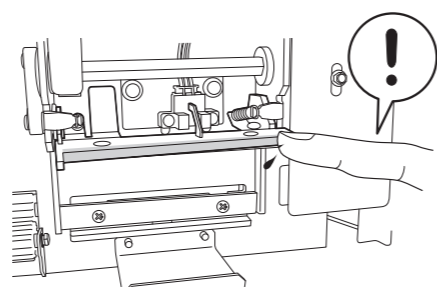
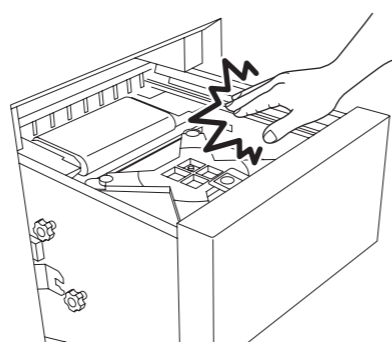


**警告**

- 床掃除などに水を使用される場合には、水の跳ね返りが本体にかからないように注意してください。  
機械故障や汚れ付着の原因になります。



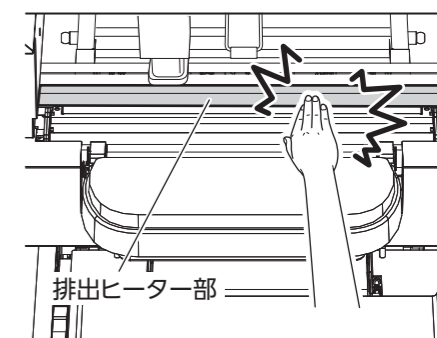
- 掃除を行う場合は、主電源スイッチをOFFにしてから行ってください。  
計量部のチェーンなどに手を挟み込む恐れがあります。



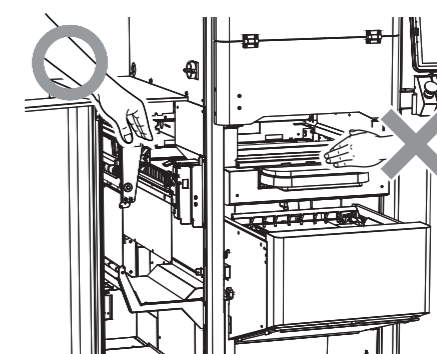
- 装置の内外に異物が残ると、重大な異物混入事故につながるおそれがあります。  
本製品ご使用前の点検と清掃は毎回必ず実施してください。  
特に納品後や保守後は残留リスクが高まるため、より入念な確認を実施してください。

**注意**

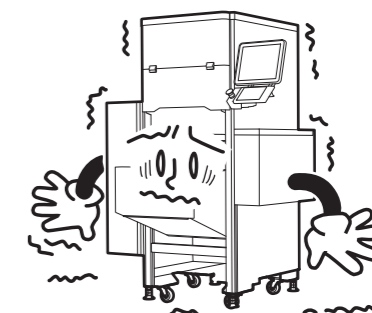
- 排出ヒーター部は高温になるため、直接手または、衣類などが触れない様に注意してください。  
作業中や電源を切った後もしばらくは高温です。触れると、やけどをします。



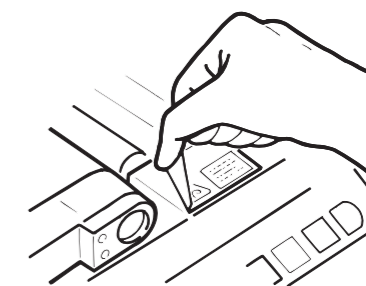
- フィルムの除去は、包装部から行わないでください。  
手を挟み込む恐れがあります。  
フィルム除去扉を開いてからフィルムの除去を行ってください。



- 精密機器なので、衝撃を与えないでください。  
破損および計量能力低下の原因となります。

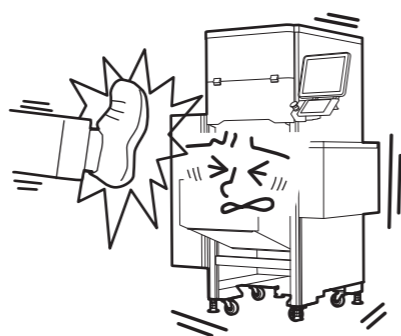


- 警告ラベルは傷つけたり、はがしたりしないでください。  
警告ラベルがはがれたり、汚損した場合は、お買上げになられた弊社販売店までご注文ください。

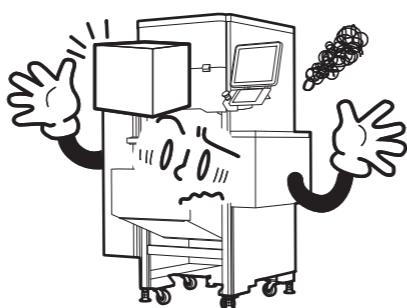


**▲ 注意**

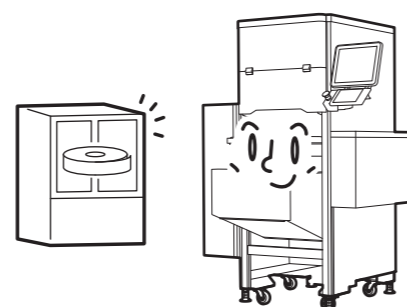
- ・本機やプリンタユニットには強い力を加えないでください。変形や故障の原因になります。



- ・コンベアの上に重い物を置いたり、本機の上に乗ったりしないでください。変形や故障の原因になります。



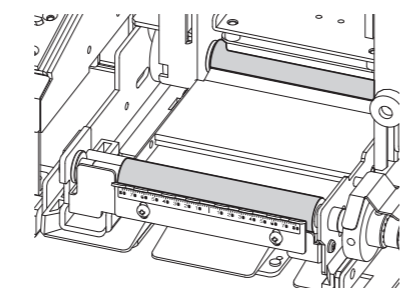
- ・ラベルを外して保管する場合は、ホコリ付着防止のため、必ずビニール袋か保管庫に入れて保管してください。



- ・フィルム、ラベルは高温、多湿を避けて、衛生的な場所に保管してください。包装不良、貼付エラーなどの原因になります。

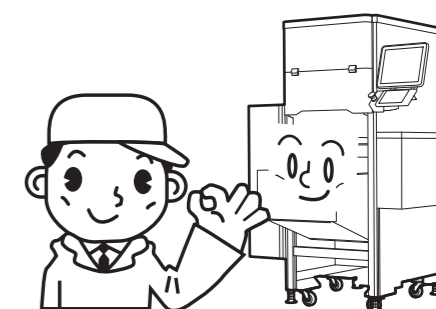


- ・ラベルプリンタ部分の清掃は、清掃手順書に従って行ってください。  
※Fタイプ、PFタイプ、JWFタイプ、BWFタイプ(台紙レスプリンタ)



**▲ 注意**

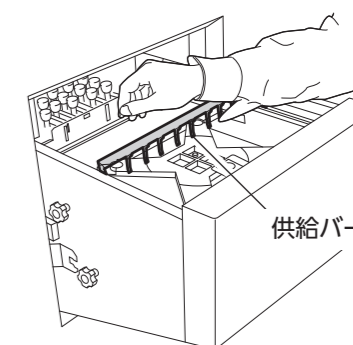
- ・本機設置につきましては、イシダサービスマンにお任せください。



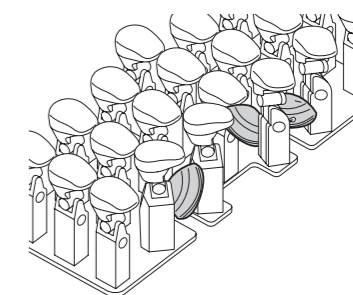
- ・本機を移動される場合は、イシダサービスマンにご連絡ください。



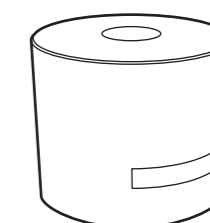
- ・供給バーに服のすそなどを引っ掛けないように注意してください。



- ・リフトユニットに貝など、ものが詰まっていると、リフトヘッドが破損する恐れがあります。必ず取り除いてください。



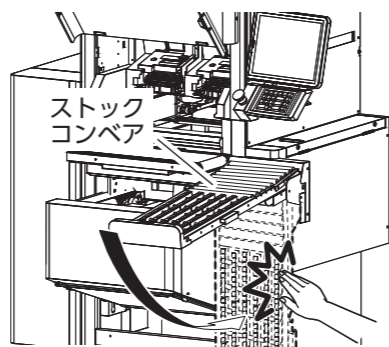
- ・付属のおもり(200g)などを用い、1日1回は始業点検(計量チェック)を行ってください。



**▲ 注意**

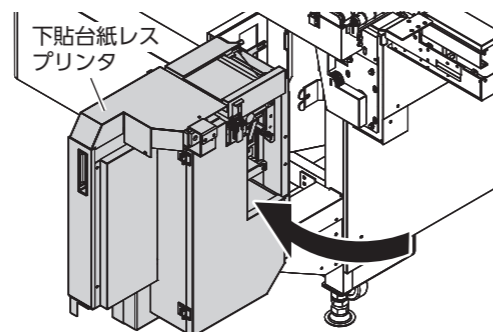
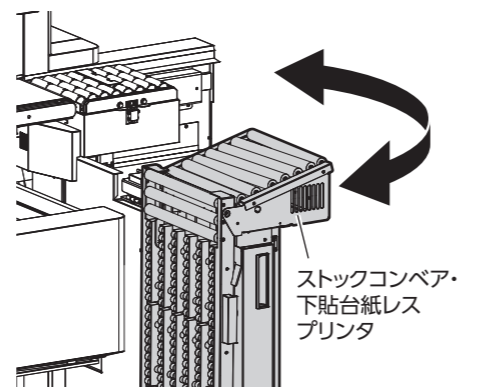
・ストックコンベヤーを折りたたむときに、手を挟まないように注意してください。

※ Jタイプ、Bタイプ  
(ストックコンベア)



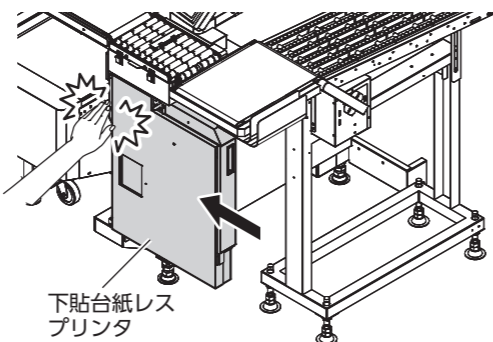
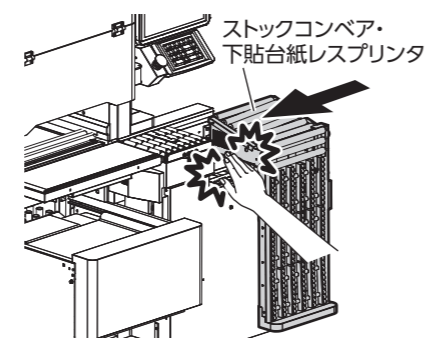
・ラベル交換等でストックコンベアや下貼り台紙レスプリンタをスライドしたり回転する際は、手を挟まないようにゆっくり操作してください。

※ JWFタイプ、BWFタイプ  
(ストックコンベア、下貼り台紙レスプリンタ)



・ストックコンベア、下貼り台紙レスプリンタを元の位置に戻す時に、手を挟まないように注意してください。

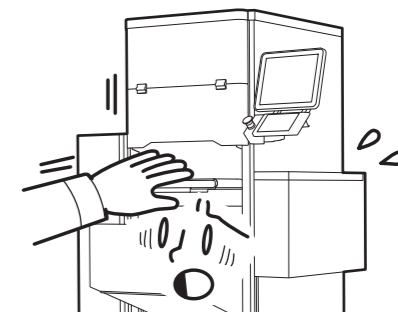
※ JWFタイプ、BWFタイプ  
(ストックコンベア、下貼り台紙レスプリンタ)



**運転中の注意事項**

**▲ 警告**

・電源投入時、ラベル貼付けアームの可動範囲に近づかないでください。電源投入時、商品呼び出し時、ラベル貼付けアームが左右に動作をします。ラベル貼付けアームの可動範囲に近づかないように注意してください。

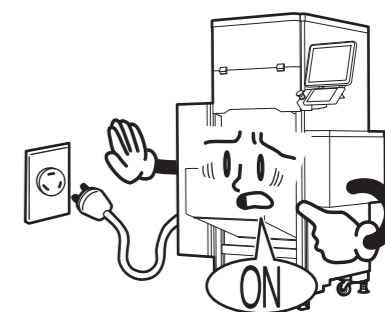


・異常時（こげ臭いなど）は使用を中止して主電源スイッチをOFFにし、電源コードをコンセントから抜いてください。

異常のまま使用を続けると火災・故障の原因になります。使用を中止して、お買い上げの販売店へ連絡してください。



・本機の主電源スイッチをONにしたまま、電源コードをコンセントから抜き差ししないでください。故障の原因になることがあります。



・ラベルの大きさを誤って印字させないでください。ラベルの幅を越えて印字させると、サーマルヘッドおよび印字ローラの焼損・火災の原因になることがあります。

